

URL: <http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる約120のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

今月のシーニック・バイウェイ



七ツ島展望台から見た須美江海水浴場

延岡市の七ツ島展望台から見た景色です。正面に見える須美江海水浴場は7月16日に海開きが行われ、家族連れ等で賑わっています。

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



地域で活動する人



◆吉田 儀男（のりお）さん

～海とともに生まれた北浦の技「大漁旗」～

漁業の町北浦では欠くことの出来ない「大漁旗」。北浦の大漁旗づくりは手作業であり、そのほとんどの工程に熟練した技術と勤が求められます。特に手染め前に文字の輪郭を取る「糊置き（のりおき）」では昔ながらの筒（つつ）びき手法が用いられています。

大漁旗をつくり続けている吉田旗店の三代目の吉田儀男さんは、平成元年に宮崎県伝統工芸士に認定され、手掛けている「大漁旗」は宮崎県の伝統工芸品に指定されています。



自然・景観資源



◆深島（大分県佐伯市蒲江）

蒲江から南へ9km、日向灘に位置する深島は、磯釣りの絶好のポイント。またその周辺海域の海底はテーブルサンゴやコーラルサンゴなど色とりどりのサンゴ礁で彩られ、県内でも有数のスキューバダイビングのスポットとしても知られています。

蒲江～屋形島～深島を結ぶ
高速船「えばめぐりん」



深島の「サンゴ」



◆観音滝

（宮崎県延岡市北浦町）

延岡市北浦町の土々呂川にかかる滝で、8mと7mの2段にわたる滝です。

車道から滝壺まで遊歩道が続き、夏にはひんやりとした滝しぶきを感じられます。

観音様を参拝に来る方もいるそうです。



浜木綿（ハマユウ）

8月は、蒲江の浜辺でハマユウの花が見られます。

自然や歴史、食、人など旬な地域資源がありましたら、情報の提供をお願いします。



◆田起し地蔵と蒲江浦キャンドルナイト

「田起し地蔵」は、今からおおよそ250年前、大蛇が住むと言われ人々が恐れて近づけなかった高山の開墾に取り組んだ女大庄屋を偲び造られました。このお地蔵さんは、今でも蒲江浦往還通り入り口の中村寄りに大事に祀られています。

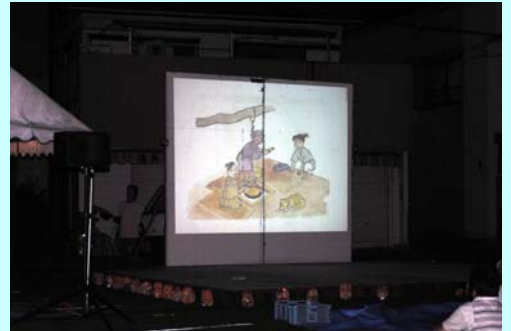
今年は、「蒲江浦浦づくりの会」の皆さんが7月17日のキャンドルナイトで「田起し地蔵物語」の紙芝居を披露しました。「蒲江浦浦づくりの会」では、毎年、キャンドルナイトを開催し、郷土の先人たちのすばらしい伝説を紙芝居を通して地域の皆さんに紹介しています。



田起し地蔵



紙芝居を熱演する蒲江浦浦づくりの会の皆さん



紙芝居の様子

お知らせ

9月2日から **磯力**(イソチカラ) **で やっちょっど!** 「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2011」



7月23日(土)、東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2011の豊漁・安全祈願祭が、蒲江町西野浦にある早吸日女(はやすひめ)神社で行われ、祭りの成功を祈りました。その後、近くの中川原集会所で加盟店認定書の交付式を行いました。

今年の東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭りは、9月2日から11月30日まで行われます。



◆問い合わせ先◆
(社)延岡観光協会 TEL:0982-29-2155
佐伯市観光案内所 TEL:0972-23-3400



活動報告

須美江海水浴場でボランティア海岸清掃を行いました。



アオサ除去作業の様子

7月22日、須美江海水浴場で、ボランティアによる清掃活動を行いました。

先日の台風6号の影響で海中に入ったアオサなどの海草や枯葉・流木を、ダイバーの方々の協力を得て除去しました。

また、打ち上げられたゴミの海岸清掃も同時に行い、海岸がきれいになりました。

主催：須美江家族旅行村管理協会

参加団体：延岡マリンサービス、須美江家族旅行村、須美江区、延岡市

県道西野浦河内線「西野浦トンネル」が開通

7月20日(水)、佐伯市蒲江の県道西野浦河内線「西野浦トンネル」で開通式が開催されました。

開通式には、多くの来賓や関係者が出席し、神事式・開通式典・テープカット・パレードを行い、地元西野浦地区の皆さんをはじめ、西浦小学校の生徒さんや西浦保育所の園児さんがバイパスの通り初めを行いました。



通り初めの様子



東九州自動車道建設情報



東九州道「陣が峰トンネル」が貫通



貫通した瞬間の写真

7月15日(金)、大分県と宮崎県の県境をまたぐ「陣が峰トンネル」が貫通しました。大分県側から大型ブレイカにより掘削し、宮崎県側と繋がる穴が中央付近にポッカリと開き、平成24年度開通予定である「蒲江IC～北浦IC間」の工事に弾みがつきました。



東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

— 8月は、道路ふれあい月間です。— (推進標語)「ふしぎだね この道歩くと ほっとする」—

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL：<http://kyushu1-saiki.sakura.ne.jp/nippou-kaigan/nippoukaigan.html>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0831 大分県佐伯市大手町2丁目3番8号(佐伯市観光協会内)

tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489